

大清帝国展

Qing Dynasty: The Last Glory of Imperial China

2020年1月25日(土) ~ 5月17日(日)



日本最大級の本の博物館
東洋文庫ミュージアム

All exhibits with English explanations.

〒113-0021 東京都文京区本駒込2-28-21 TEL: 03-3942-0280

入館料 ◆ 900円(一般)・800円(65歳以上)・700円(大学生)
◆ 600円(中・高校生)・290円(小学生)

アクセス ◆ 駒込駅 (JR山手線南口、東京メトロ南北線2番出口) 徒歩8分
千石駅 (都営地下鉄三田線A3番出口) 徒歩7分
都営バス上58系統・茶51系統「上富士前」徒歩1分

開館時間 ◆ 10:00 ~ 19:00 ※最終入館は閉館の30分前まで

休館日 ◆ 毎週火曜日(火曜日が祝日の場合は翌平日)

主催 ◆ 公益財団法人 東洋文庫、日本経済新聞社

知らないようで、意外と知ってる!?

辮髪にチャイナ服、中華料理最高峰の「満漢全席」。わたしたちのイメージする「中国」には、清朝由来のものが多くあります。

1616年、中国の東北地方で生まれた女真族による王朝は、後に中国本土とモンゴルを治める王朝「清」となり、その後も大きく版図を広げて様々な民族を内包する、史上まれにみる大帝國となりました。

本展は、東洋文庫の蔵書の中で特に厚みを持つ、清朝歴代皇帝ゆかりの貴重な書物がはじめて一堂に会する機会です。現在の中国へと続く直近の王朝でありながら、詳しく学ぶことの少ない、「始皇帝じゃないほう」の「清朝」について、その起源と大帝國の栄華をご覧ください。

ギョウザも清朝?



辮髪

チャイナ服

【ミュージアムワークショップ】

※参加費は入館料含む

中学生以上3,500円 小学生以下(保護者同伴必須)2,500円

◇2月23日(日) ①10:30～12:00
②14:30～16:00

『自分にぴったりの薬膳茶をつくろう!』

末次 真緒 (漢方薬剤師)

【ミュージアム講演会】

※参加費無料(入館料が別途かかります)

◇4月5日(日) 14:00～15:30

「大清帝国とは何か
一満洲人が築いたユーラシアの帝国」

杉山 清彦 (東京大学准教授)

◇4月26日(日) 14:00～15:30

「清朝時代の演劇」

田仲 一成 (東洋文庫研究員)

※上記の講演会、ワークショップはすべて事前のお申し込みが必要です。お申し込みは2020年1月8日(水)10時から受け付けを開始いたします。1月8日より以前のお申し込みは無効となります。お申し込み方法等、詳しくはWEBサイトをご覧ください。

【企画展コラボ◆アカデミア講座】

※受講料がかかります。詳しくはWEBサイトをご覧ください

◇2月8日～4月18日(隔週土曜日)

15:00～16:30

「一味ちがう「大清帝国展」を愉しむために
～政治から食物まで～」

石橋 崇雄 (東洋文庫研究員)

◇2月15日～5月16日(指定土曜日)

15:00～16:30

「モンゴル帝国から大清帝国へ」

宮脇 淳子 (東洋文庫研究員)



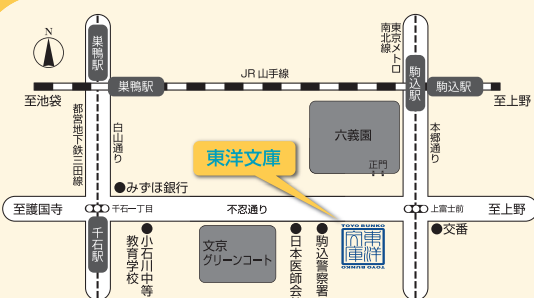
乾隆帝の西方遠征を描いた銅版画 『準回兩部平定得勝図』
18世紀後半 乾隆帝勅版



皇帝から賜る超豪華な辞令書 『詔命』 1785年



『アヘン吸飲者とばくち打ち』 ハリー・ダレル 1842年



交通案内:

駒込駅 (JR山手線南口、東京メトロ南北線2番出口)

徒歩8分

千石駅 (都営地下鉄三田線A3番出口) 徒歩7分

東洋文庫

〒113-0021 東京都文京区本駒込 2-28-21

TEL: 03-3942-0280

http://www.toyo-bunko.or.jp/museum/

◆あわせてご利用ください

*ミュージアムショップ

「マルコ・ポーロ」
(10:00～19:00)

*レストラン

「オリент・カフェ」
(11:30～21:30)

03-3942-0400

ご予約の際はレストランに
直接お電話ください